

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	公衆衛生学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時間	通年	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	名越究 他	実務経験と その関連資格	島根大学医学部(環境保健医学講座)に勤務		

### 《授業科目における学習内容》

公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。一次予防、二次予防及び三次予防とは、その理論に基づき、環境諸要因が個人・集団の健康あるいは社会生活に及ぼす影響について理解を深める。疾病的予防や健康増進へのアプローチの方法等、保健予防・医療に関する知識を習得する。公衆衛生活動の様々な実践活動を学び、人々の健康を守るために組織、器官及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。

### 《成績評価の方法と基準》

出席状況、筆記試験で総合的に評価する

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

系統看護学講座 公衆衛生 医学書院  
国民衛生の動向

### 《授業外における学習方法》

テキストを読み予習をする。授業内容をまとめ復習をする。

### 《履修に当たっての留意点》

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	公衆衛生の特性を理解することができる。	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
		各コマにおける授業予定	公衆衛生学総論		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域保健法と保健所の機能を理解することができる。	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
		各コマにおける授業予定	公衆衛生のしくみ		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	公衆衛生の場における疫学を理解することができる。	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
		各コマにおける授業予定	集団の健康をとらえるための手法①疫学		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	集団の健康状態をとらえるための健康指標を理解することができる。	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
		各コマにおける授業予定	集団の健康をとらえるための手法②保健統計		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	法律に基づく感染症予防対策を理解し、行政や医療者の役割を説明することができる。	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
		各コマにおける授業予定	感染症とその予防対策		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	身の回りの環境問題とその対策、健康への影響を理解し、環境行政の概要を説明することができる。 環境と健康	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	健康格差と生命倫理についてまとめることができる。 社会と健康	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	母子保健についてまとめることができる。 地域における公衆衛生の実践①母子保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	成人保健についてまとめることができる。 地域における公衆衛生の実践②成人保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	高齢者保健についてまとめることができる。 地域における公衆衛生の実践③高齢者保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	学校保健についてまとめることができる。 学校と健康	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	精神保健についてまとめることができる。 地域における公衆衛生の実践④精神保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	障害者保健・難病についてまとめることができる。 地域における公衆衛生の実践⑤障害者保健・難病保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	産業保健についてまとめることができる。 職場と健康	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習
第15回		授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	健康危機管理体制を理解し、災害保健についてまとめができる。 健康危機管理・災害保健	テキスト AV機器	授業の復習と次の講義のための予習